

(株)アマダ 土岐事業所

土岐市・製造業

従業員数／男性204名 女性15名 合計219名 ※令和6年12月現在

エクセレント POINT

- ①男性育休を推進し、取得率・日数ともに向上
- ②業務特性に合わせた多角的な健康経営
- ③社員寮や食事補助など充実した福利厚生

製造業



食堂の定食は1食200円程度で、不足しがちな野菜やタンパク質が補える。1日3回のラジオ体操やウォーキングイベントなど、多角的に社員の健康増進を図っている。

アマダ土岐事業所では、男性育休取得率2030年100%という全社方針に基づき、事業所の男性社員に子どもが生まれた際には管理部による制度説明に加え、必ず上長から本人に取得を促進するよう要請する。その結果、取得率は21年50%から23年には85.7%に向上了。中長期取得者も増え、平均日数は82.8日となり、夫婦の信頼関係の向上や部下の育成に寄与した

との声が上がる。有休取得率についても年間計画の策定や取得状況の見える化、部長会での進捗確認などを実施。取得率が低かった製造部門でも、その原因を明確化し、休務申請を電子化することで、着実に改善している。

健康経営にも注力しており、業務特性や社員の現状に合わせて肩こり・腰痛セミナーや医師による禁煙講座などを開催。禁煙講座では参加者33名のうち76%が禁煙意欲向上と回答し、3名が禁煙を継続。25年4月からは敷地内全面禁煙を実施する。また、食堂利用による食生活改善を目指し、19年より栄養バランスのとれた定食メニューに補助を実施。1食の自己負担が200円程度になり、利用率は12%上昇した。勤務形態に合わせて夕食も提供している。

22年3月には2棟72室の寮を新設している。

女性リーダーの育成に力を入れており、産休・育休を通じて復帰した管理部の武富さん(奥右側)も、家庭と両立しながら経験を積む。設駅や商業施設に近く、家賃は月1万2千円で提供。社員アンケートを反映して設備を改善し、満足度は8割を超える。居住率は76%。遠方からの採用にもつながっている。また、中期経営計画に沿って女性管理職増員に取り組んでおり、事業所内でも育成を進めている。候補者を社内プログラムや県主催の講座などに積極的に参加させ、次世代女性管理職への登用を目指している。